

# 横暖ルーフ

工法

重ね葺き

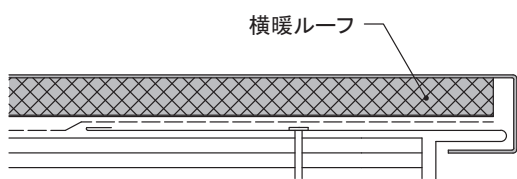
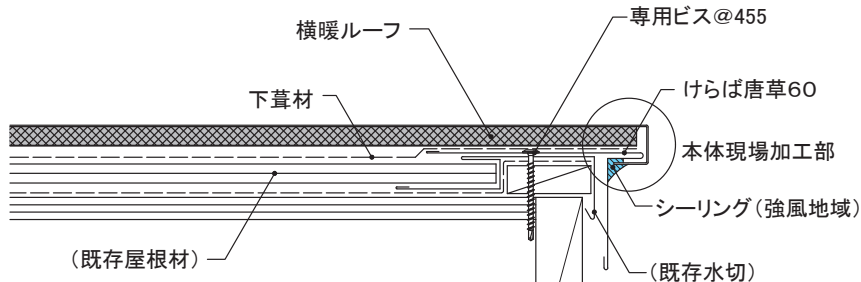
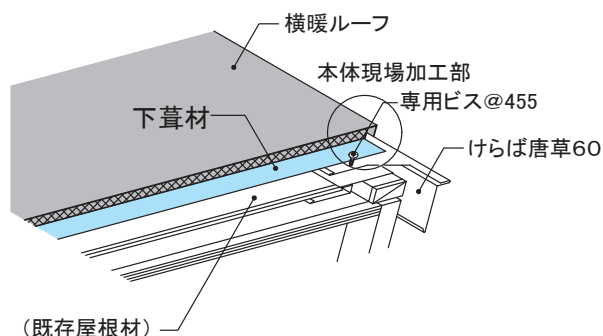
既存屋根材

セメント系新生瓦  
アスファルトシングル

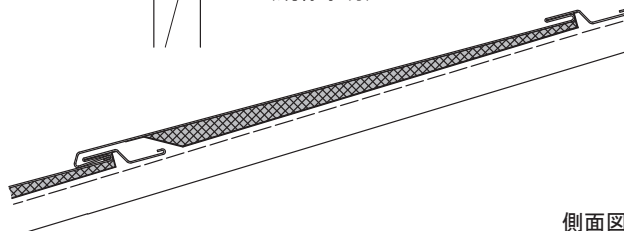
## 4)けらば部

## ①けらば唐草60

- けらば唐草60は専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で図の位置に取り付けます。
- 下葺材を張り、横暖ルーフは専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で留め付けます。
- 横暖ルーフ本体端部は図のように現場加工し、けらば唐草60へ納めます。強風地域では取り付け部にシーリングを施工してください。



部分断面図

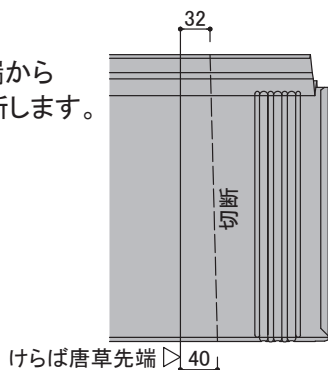


側面図

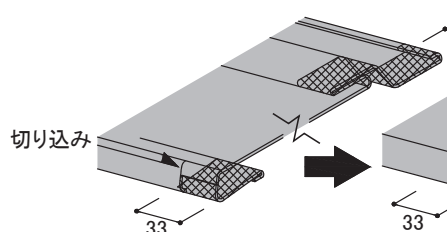
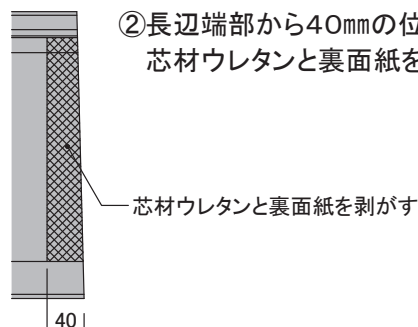
### ■施工ポイント・現場加工図

- 横暖ルーフ本体のけらば部分は、図のように加工します。

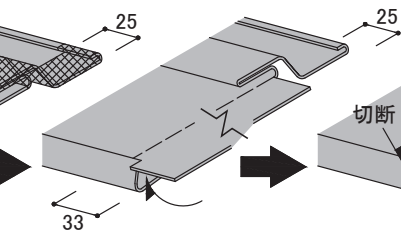
- ①けらば唐草先端から図の寸法で切断します。



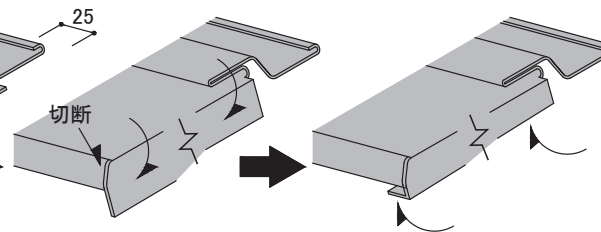
- ②長辺端部から40mmの位置まで芯材ウレタンと裏面紙を剥がします。



- ③網掛け部分を切り落とします。



- ④切り込みを入れた部分を水平に起こします。



- ⑤けらば唐草先端を巻き込むように折り曲げます。